



令和8年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園つくば市立

みどりの南小学校

学校だより 令和8年4月9日

🌸 ご入学・ご進級おめでとうございます

暖かな春の陽射しのもと、色とりどりの花々が咲き誇っています。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。子どもたちは、新しい年度の始まりに胸を膨らませ、元気な笑顔で登校してきました。

令和8年度は、全校児童911名、教職員75名でスタートしました。

「一人残らず幸せになれる学校」を学園目標に掲げ、子どもたちが心身ともに健やかに成長して笑顔で生活できるよう、子どもたち一人一人を大切にし、さらにみどりの南小で学べることを幸せに感じられるように教職員一丸となって努力してまいります。今年度もよろしくお願いいたします。

令和8年4月8日(水) 始業式



【学校長式辞】 (一部抜粋)

みどりの南小学校の2年生から6年生の皆さん、進級おめでとうございます。

先ほどの6年生の代表の方の発表にもあったように、「苦手なことに挑戦する」「低学年の子に優しくする」など、具体的な目標を立てていることを大変立派に思いました。

みなさんも、「こんな自分になりたいな」「こんなクラスにしたいな」という目標を決めてみましょう。校長先生も、みどりの南小学校をこんな学校にしたいという三つの目標を立てました。

一つ目は、「進んであいさつができる学校」です。「あいさつ」の「あい」は心を開くこと、「さつ」は相手に近づくことを意味します。つまりあいさつとは、「心を開いて相手に近づくこと」です。あいさつは、お互いが仲良くなるためにとても大切です。学校や家庭、地域で進んであいさつができるようになると、思いやりのあふれる学校になると思います。

二つ目は、「話をきちんと聞くこと」です。話をきちんと聞くことは、賢くなるための第一歩であり、相手を大切にすることにもつながります。先生や友達の話をよく聞き、しっかり考え、行動できるようにしていきましょう。

三つ目は、「失敗を恐れずチャレンジすること」です。皆さんは、メジャーリーグ・ドジャースの大谷翔平選手を知っていますね。大谷選手は、「二刀流は無理だ」と言われることが何度もありました。しかし、大谷選手は「無理だと思ったことは一度もない」と語っています。

周りに無理だと言われても、自分の可能性を信じて努力を重ねた結果、今の活躍があります。その裏には、数え切れないほどの失敗がありました。皆さんも、失敗を恐れず、あきらめずにチャレンジしていきましょう。以上、校長先生の三つの目標についてお話ししました。

これらは、先生だけで実現できるものではありません。皆さん一人一人の力があってこそ、実現できます。先生方と一緒に、みんなで力を合わせて、すばらしいみどりの南小学校をつくっていきましょう。